

連結財務諸表(要旨)

四半期連結損益計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期 連結累計期間 2018年4月1日～ 2018年9月30日	当第2四半期 連結累計期間 2019年4月1日～ 2019年9月30日
営業収益 Point 1	789,131	800,126
営業原価	740,377	765,664
営業総利益	48,754	34,462
販売費及び一般管理費	25,319	28,248
営業利益 Point 2	23,435	6,213
営業外収益	1,222	1,235
営業外費用	1,900	4,719
経常利益 Point 3	22,756	2,730
特別利益	40	3
特別損失	1,069	224
税金等調整前四半期純利益	21,727	2,509
法人税等	11,597	5,802
四半期純利益又は四半期純損失(△)	10,130	△3,292
非支配株主に帰属する四半期純利益	148	167
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	9,981	△3,459

ポイント解説

Point 1

営業収益は、デリバリー事業の構造改革を推進した中で、宅急便単価が上昇したことなどにより、前年同期に比べ1.4%増加し、8,001億26百万円となりました。

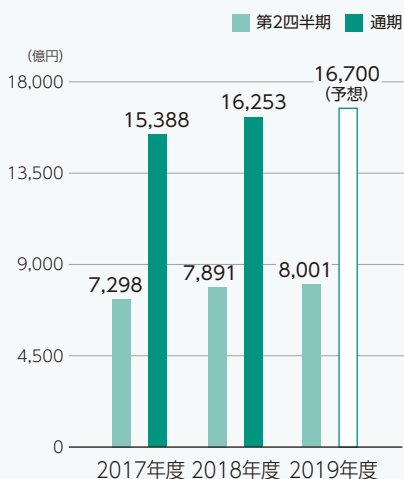
Point 2

営業利益は、集配体制の強化を進めたことなどにより、外部委託費用は減少したものの、人件費が増加するなど、営業費用の増加が営業収益の増加を上回ったことにより、前年同期に比べ73.5%減少し、62億13百万円となりました。

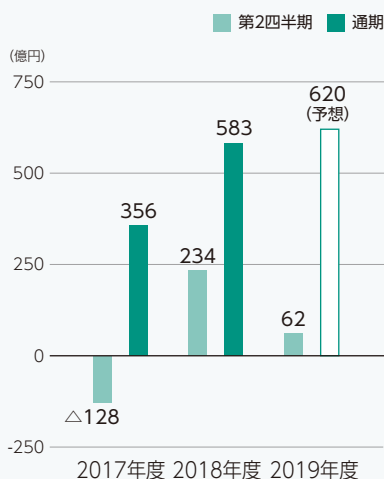
Point 3

経常利益は、持分法による投資損失が増加したことなどにより、前年同期に比べ88.0%減少し、27億30百万円となりました。

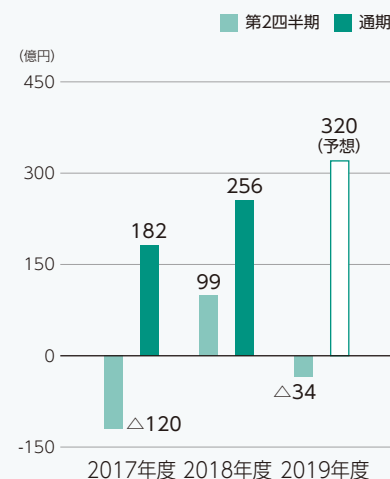
営業収益



営業利益(損失)



親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益(損失)



四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結 会計年度 2019年3月31日	当第2四半期 連結会計期間 2019年9月30日
[資産の部]		
流動資産	550,258	499,707
固定資産	573,401	572,259
有形固定資産	428,918	430,324
無形固定資産	20,624	21,324
投資その他の資産	123,858	120,609
資産合計 Point ①	1,123,659	1,071,966
[負債の部]		
流動負債	410,423	372,762
固定負債	139,847	136,442
負債合計 Point ②	550,270	509,205
[純資産の部]		
株主資本	556,459	546,654
その他の包括利益累計額	9,381	8,527
非支配株主持分	7,547	7,578
純資産合計 Point ③	573,388	562,760
負債純資産合計	1,123,659	1,071,966

ポイント解説

Point ①

資産合計は、有形固定資産の取得により現金及び預金が減少したことなどにより、前連結会計年度に比べ516億93百万円減少し、1兆719億66百万円となりました。

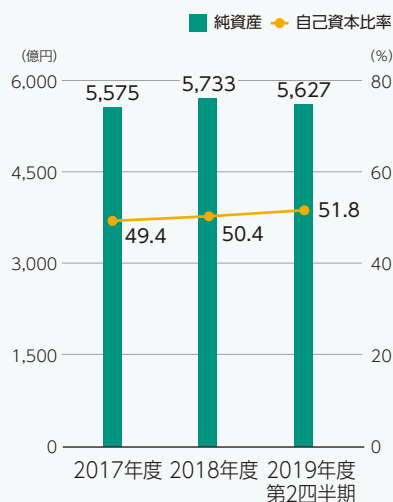
Point ②

負債合計は、支払手形及び買掛金、未払法人税等が減少したことなどにより、前連結会計年度に比べ410億65百万円減少し、5,092億5百万円となりました。

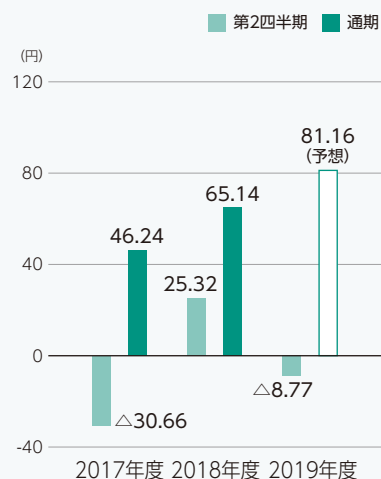
Point ③

純資産合計は、親会社株主に帰属する四半期純損失が34億59百万円となったこと、剰余金の配当を実施したことなどにより、前連結会計年度に比べ106億28百万円減少し、5,627億60百万円となりました。

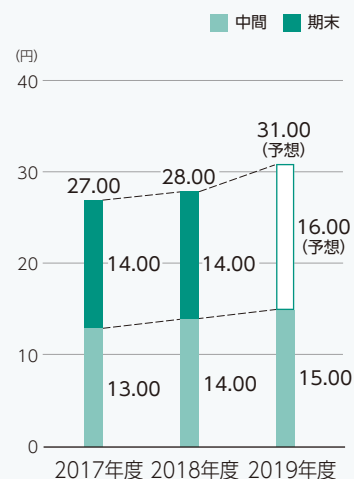
純資産／自己資本比率



1株当たり四半期(当期)純利益(損失)



1株当たり配当金



連結財務諸表(要旨)

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期 連結累計期間 2018年4月1日～ 2018年9月30日	当第2四半期 連結累計期間 2019年4月1日～ 2019年9月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー Point 1	45,305	1,737
投資活動によるキャッシュ・フロー Point 2	△30,205	△33,854
財務活動によるキャッシュ・フロー Point 3	△32,586	△13,600
現金及び現金同等物に係る換算差額	△306	△195
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△17,792	△45,913
現金及び現金同等物の期首残高	202,863	194,650
現金及び現金同等物の四半期末残高	185,070	148,737

ポイント解説

Point 1

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益が減少したこと、および法人税等の支払額が増加したことなどにより、前年同期に比べ435億68百万円減少し、17億37百万円の収入となりました。

Point 2

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出が増加したことなどにより、前年同期に比べ36億48百万円増加し、338億54百万円の支出となりました。

Point 3

財務活動によるキャッシュ・フローは、借入金の収支による支出の減少などにより、前年同期に比べ189億85百万円減少し、136億円の支出となりました。

より詳細な連結財務諸表につきましては、
ホームページ(<http://www.yamato-hd.co.jp/>)をご覧ください。

ヤマトホールディングス 財務

検索

キャッシュ・フロー

■ 営業活動によるキャッシュ・フロー ■ 投資活動によるキャッシュ・フロー □ 財務活動によるキャッシュ・フロー ◆ フリー・キャッシュ・フロー

